

東大和南公園マネジメントプラン

令和7年(2025)3月

東京都 建設局



はじめに

I	公園の概要	2
	1 都市計画の概要	
	2 開園の概要	
	3 主な公園施設	
	4 成り立ち・基本的な性格	
	5 周辺の土地利用・自然環境	
	6 利用概況及び特色	
	7 整備計画等	
II	目指す姿及び重点取組、ゾーン別基本方針	5
	1 目指す姿及び重点取組	
	2 ゾーン別基本方針	
III	図面・写真	9
	現況平面図	
	周辺土地利用図(空中写真)	
	周辺土地利用図(地図)	
	占用基準を緩和する区域図	
	園内の写真	
IV	資料編	12
	公園の沿革	
	利用状況等データ	
	主な催し物	
	主な活動団体	
	関連する行政計画等	

公園別マネジメントプランは、都立公園全体の整備・管理運営の指針として、東京が目指す公園づくりの方向性を示すパークマネジメントマスタープランに基づき、公園ごとの性格・役割を踏まえて各都立公園の10年程度の目標や維持管理・運営管理等の取組方針を定めたものです。

改定にあたっては、今後新たな10年間を見据えた公園づくりを目指して、「公園別マネジメントプラン(共通編)」(以下、「共通編」という。)&「公園別マネジメントプラン(個別公園編)」(以下、「個別公園編」という。)の2編構成として取りまとめています。

共通編は、全ての都立公園の質を向上させるために取り組む基本事項を明らかにし、維持管理・運営管理・公園整備の3つの視点から実施すべき取組内容を示すとともに、全ての視点に共通する4つの事項(戦略的広報、協働、リサーチとマーケティング、デジタルトランスフォーメーション)における取組内容を定めています。

個別公園編は、それぞれの公園の特性を生かした多様な公園を創出するため、公園ごとに目指す姿や重点的な取組などを定めています。

共通編と個別公園編を踏まえたマネジメントを推進することにより、都立公園全体の機能や価値を向上させていきます。

共通編は別冊となっておりますので、本冊と合わせてご参照ください。

マスタープランが示す目標の実現に向け、施策を効果的に推進していくため、取組の進捗状況の確認と検証を行いながら、適切な進行管理を行っていきます。また、取組の進捗や社会状況の変化に応じて、取組を弾力的に進めていくことが必要であり、取組の内容や目標を発展的に見直していきます。

I 公園の概要

1 都市計画の概要

名称	立川都市計画公園第6・4・1号東大和南公園
位置	東大和市桜が丘二・三丁目各地下
面積	9.0ha
種別	運動公園
決定告示	(当初) 昭和 58 年 1 月 20 日 東京都告示第 56 号

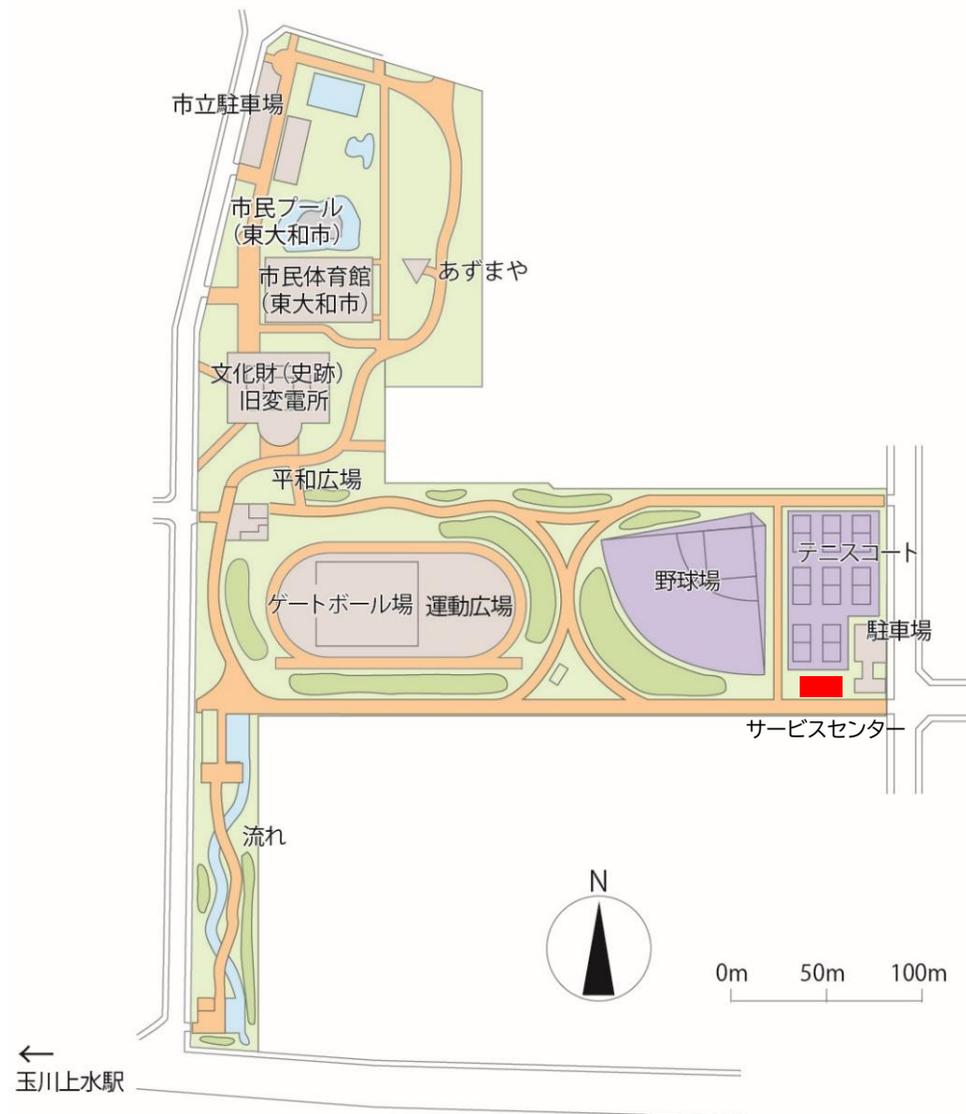
2 開園の概要

名称	都立東大和南公園 (ひがしやまとみなみこうえん)
開園日	昭和 61 年 6 月 1 日
開園面積	98,719.71 m ² (令和 7 年 2 月 1 日現在)
公園種別	運動公園
所在地	東大和市 桜が丘二・三丁目
アクセス	西武拝島線・多摩モノレール「玉川上水」、JR 中央線「立川」から立川バス 村山団地行き「玉川上水」、または西武バス 南街行き「南街」

3 主な公園施設

管理事務所、駐車場、テニスコート、野球場、運動広場、ゲートボール場、平和広場、流れ、文化財(史跡)旧変電所、市民プール(東大和市)、市民体育館(東大和市)

園内マップ



4 成り立ち・基本的な性格

本公園は、都心から約 30km、北多摩北部地域に位置する都市計画公園である。計画区域は、米軍の大和基地跡地利用により計画された。周辺には東村山中央公園、玉川上水緑道、東大和公園や多摩湖(村山貯水池)が緑のネットワークを形成しており、北多摩北部地域における緑の拠点のひとつとして、重要な役割を担っている。

園内には、陸上競技とゲートボールを対象にした一周 400m のトラックの運動広場があるほか、8 面のテニスコート、野球場、ゲートボール場、プール、体育館などのスポーツ・レクリエーション機能が充実し、また、水のせせらぎやおよそ 150 種類の花樹類などを楽しむことができる。また、旧日立航空機立川工場の変電施設を教養施設として東大和市に設置許可している。

なお、東京都地域防災計画及び東大和市地域防災計画により防災上の重要な位置付けを持っている。

5 周辺の土地利用・自然環境

(1)周辺の土地利用

- ・本公園の南方には、五日市街道が通っている。
- ・本公園へのアクセスは、西武拝島線・多摩都市モノレール玉川上水駅から徒歩 5 分、ほかにJR立川駅からのバス利用などがある。
- ・本公園の周辺は、住宅や業務ビル、農地などが混在している。
- ・公園中央部には、第二次大戦ゆかりの史跡である旧日立航空機立川工場変電所が残されている。

(2)自然環境

- ・本公園は、武蔵野台地上にあり、ほぼ平坦な地形で、南側には玉川上水が流れる。
- ・本公園の周辺の植生としてはクヌギ、コナラ、アカマツ等の代償植生が代表的である。

6 利用概況及び特色

野球場とテニスコートのほかに、陸上競技等を対象にした一周 400m のトラックがある運動広場があり、学生などに利用されている。また、公園内には東大和市営の体育館とプールもあり、よく利用されている。

夏季には、流れ、ジャブジャブ池などで子どもが水遊びをする利用も多く、利用される方は、近隣の住民や学生が多い。

また、園内を生活動線として通行する人も多く、園内の雑木林では、秋になると 7 種類のドングリがなり、子どもに親しまれている。また、コゲラやシジュウカラのほかに渡り鳥のツグミが見られる。

第二次大戦中の変電所の爆撃跡を残して保存されている旧日立航空機立川工場変電所は史跡に指定されている。

①運動施設

野球場とテニスコートのほかに、陸上競技等を対象にした一周 400m のトラックがある運動広場がある。また、公園内には東大和市営の体育館とプールもある。

②雑木林

園内の雑木林では、秋になると 7 種類のドングリがなり、子どもに親しまれている。また、コゲラやシジュウカラのほかに渡り鳥のツグミが見られる。夏季には、「流れ」で子どもが水遊びをする。

③変電所跡

第二次大戦中の爆撃跡を残して保存されている旧日立航空機立川工場変電所。史跡に指定されている。

7 整備計画等

(1)東大和南公園の整備計画(昭和58年)

- ・立川都市計画の緑のマスタープランに基づき、多摩北部地域に不足している運動施設を中心とした計画とする。
- ・基地跡地全体の利用計画との整合性を図る。
- ・公園施設の利用をとおして、周辺住民の交流の場となるよう配慮する。
- ・地元からのスポーツ施設設置に対する要望を十分配慮する。

II 目指す姿及び重点取組、ゾーン別基本方針

1. 目指す姿及び重点取組

目指す姿

災害時の防災機能の強化や運動に親しめる環境づくり、公園の歴史に親しめる場の提供等を進め、都市の防災力を支えるとともに地域に愛着を持たれ、多様なスポーツに対応する公園にしていく

この目標を達成するため、本公園では次のことに重点的に取組んで行く。

なお、各取組の具体的内容等については、事業計画等の作成時にそれぞれ設定し、マネジメントサイクルのなかで見直しを行っていく。また、各項目及び施策名はパークマネジメントマスタープランと連動している。

重点取組

(1) 公園施設の整備・維持管理水準の底上げ

【施策2 安らぎをまもる】

- 長寿命化計画に基づき老朽化した施設やインフラ設備の更新などを進めるとともに、多様な利活用ニーズに応える公園施設への改修を行います。

(2) 地震防災機能の強化

【施策3 命と暮らしをまもる】

- 大規模救出救助活動拠点として非常用発電設備や防災照明の整備を計画的に行います。

(3) 災害時対応の円滑化と訓練の充実

【施策3 命と暮らしをまもる】

- 地元自治体や関係機関と連携した地域住民も参加する防災訓練や、防災フェアなどのイベントを充実させます。また、大規模救出救助活動拠点として、発災時の迅速な初動対応体制を強化するため、活動拠点の運営を行う現地機動班とともに定期的な訓練を実施します。

(4) 歴史と文化の継承と活用

【施策4 歴史と文化をまもる】

- 第二次大戦中の爆撃跡を残して保存されている旧日立航空機立川工場変電所や戦災の記憶を伝える施設等を生かして、東京や地域の歴史を発信するとともに、後世に伝えます。

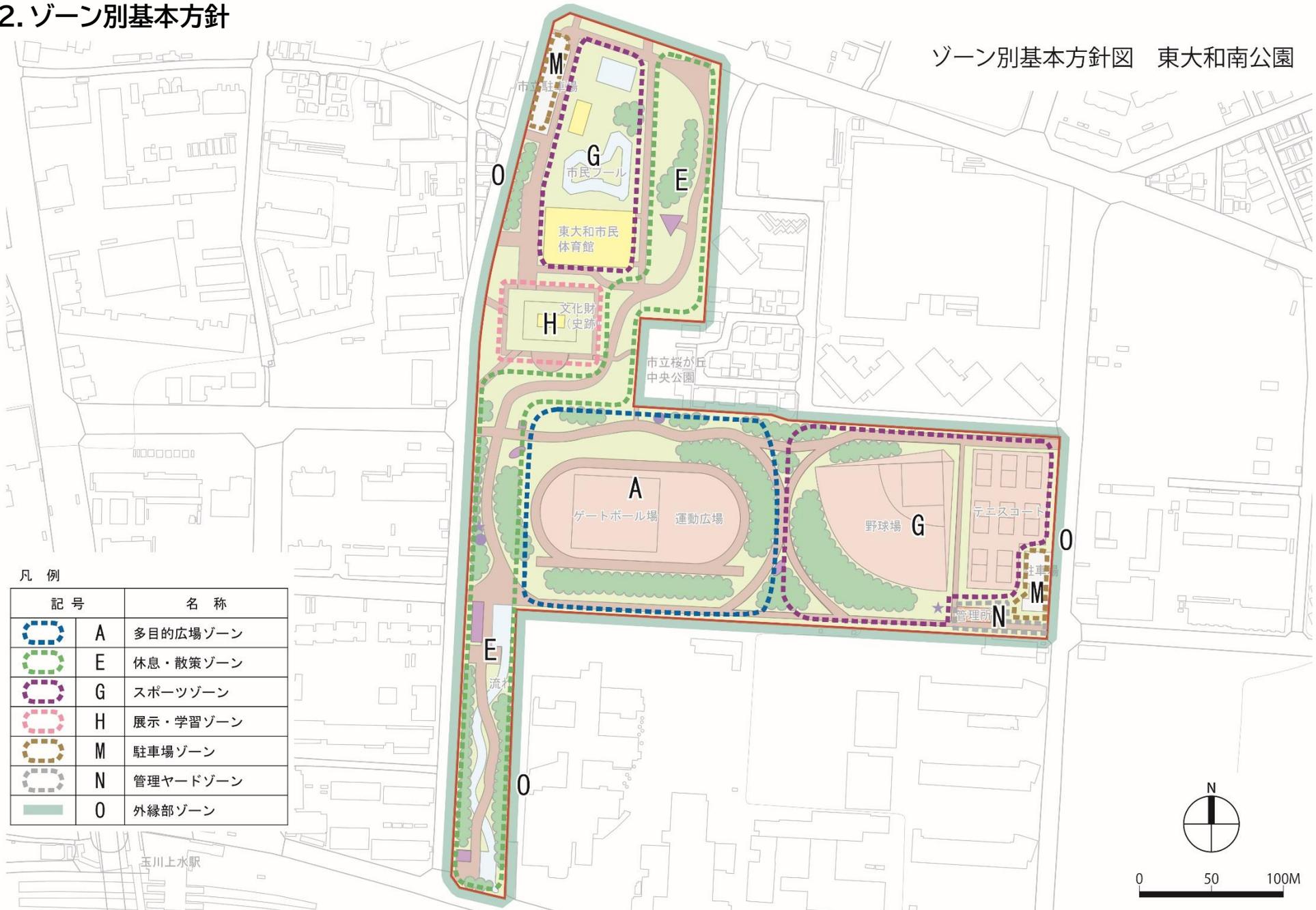
(5) 特色あるイベント等の充実

【施策6 にぎわいをふやす】

- 公園の魅力に光を当てる、特色あるイベントを充実し、賑わいを創出します。

2. ゾーン別基本方針

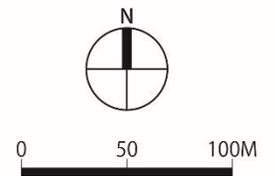
ゾーン別基本方針図 東大和南公園



凡例

記号	名称
	A 多目的広場ゾーン
	E 休息・散策ゾーン
	G スポーツゾーン
	H 展示・学習ゾーン
	M 駐車場ゾーン
	N 管理ヤードゾーン
	O 外縁部ゾーン

この地図は、国土地理院長の承認(平24開公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を使用(6都市基交第884号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。



■ゾーン別基本方針

管理運営や改修整備等を重点的・効率的に実施していくために、園内の各ゾーンについて現況等も踏まえ機能・目的・自然的環境等により類型化し、ゾーン毎の基本方針を定める。

なお、ゾーン別基本方針は、原則として開園区域を対象に定めるものとし、新規開園区域があった場合は整備内容等を踏まえ、必要に応じ追記等を行う。

記号	区分	基本方針
A	多目的広場ゾーン	<p>・運動広場のあるゾーン</p> <p>陸上競技やゲートボールなど多目的に利用でき、占用利用の場合には有料となる。安全で快適な利用に対応していく。</p> <p>なお、運動広場については、東京都地域防災計画で大規模救出救助活動拠点候補地、医療機関近接ヘリコプター緊急離着陸場候補地、災害時臨時離着陸場候補地に指定されている。公園利用者への周知を図るとともに、災害時使用に支障がでないよう、防災訓練等を通じて現状を把握し、機能確保を図る。</p>

記号	区分	基本方針
E	休息・散策ゾーン	<p>・水辺や木々の側を快適に歩ける散策路等のあるゾーン</p> <p>池と流れ沿いの園路周辺は、潤いのある水辺の散策・休息空間として対応していく。体育館東側の樹林地は、四季折々の彩ある姿を見せる樹林地内を散策し、自然とのふれあいを楽しめる場として対応していく。</p>
G	スポーツゾーン	<p>・多様な運動施設のあるゾーン</p> <p>テニスコート(8面)、野球場(1面)、陸上競技やゲートボールなど多目的に利用できる運動広場があり、有料施設(運動広場は占用利用の場合に有料)として、安全で快適な利用に対応していく。</p> <p>・市営体育館とプールのあるゾーン</p> <p>運営主体が異なることから、双方が連携を図りながら、施設の利用と調和した管理を行う。</p>
H	展示・学習ゾーン	<p>・旧日立航空機立川工場変電所のあるゾーン</p> <p>旧日立航空機立川工場変電所は、東大和市指定の史跡であり、市へ設置許可している。運営主体が異なることから、双方が連携を図りながら、公園と施設の調和した空間とする。</p>

記号	区分	基本方針
M	駐車場ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場のあるゾーン <p>案内機能の充実により、車両による来園者を円滑に誘導するほか、歩行者の安全確保に努める。</p>
N	管理ヤードゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・管理所のあるゾーン <p>多くの利用者の訪れる管理所へのアクセス路周辺等については、安全性や清潔さに留意する。また、管理ヤードからの作業車両の出入り時には利用者に注意するなど、安全確保に努める。</p>
O	外縁部ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・民有地や公道などに接する公園外縁部 <p>本公園の外縁部で、幹線道路に面する箇所では、道路植栽等と一体的に良好な沿道景観の形成を図り、区画道路を介して住宅地等に面する所では、見通しを確保し、住宅地等に対する良好な景観の提供を図っていく。住宅地等と接する箇所では景観面のほか、落ち葉や落枝、越流水などの直接的な悪影響等を及ぼさないよう対応していく。</p>

Ⅲ 図面・写真



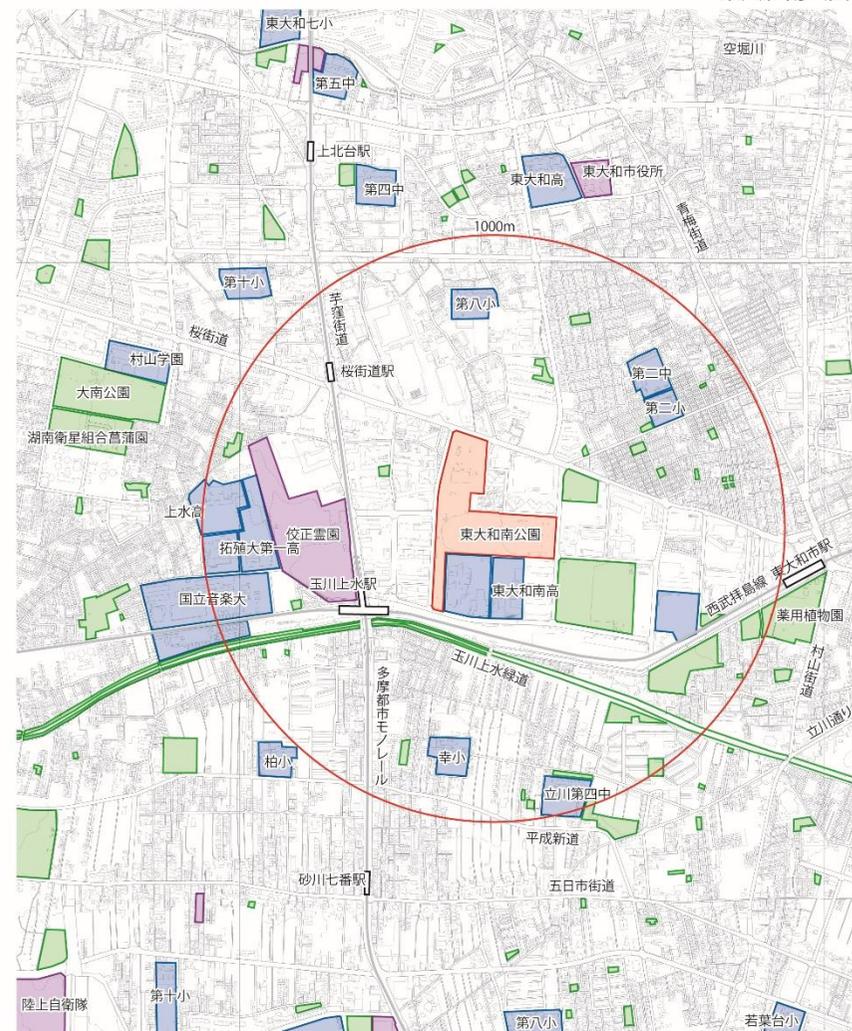
周辺土地利用図(空中写真)



- : 開園区域
- : 都市計画決定区域

東大和南公園

周辺土地利用図(地図)



この地図は、国土地理院長の承認(平24関公第269号)を得て作成した東京都地形図(S=1:2,500)を使用(6都市基交第884号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。

- : 公園緑地
- : 学校
- : 特徴的な建物(神社仏閣など)
- : 開園区域
- : 高速道路
- : 鉄道



園内の写真



発電所跡と花壇



主園路



北広場の雑木林



流れ・じゃぶじゃぶ池

IV 資料編

■公園の沿革

昭和 58 年 1 月	東京都告示第 56 号により、都市計画決定 (9.0ha)
昭和 61 年 6 月	東京都告示第 571 号により、開園 (2.6ha)
昭和 62 年 6 月	東京都告示第 642 号により、追加開園 (3.8ha)
昭和 63 年 6 月	東京都告示第 565 号により、追加開園 (1.7ha)
平成 5 年 6 月	東京都告示第 669 号により、追加開園 (0.8ha)
平成 8 年	追加開園 (0.9ha)

■マネジメントプラン策定履歴

平成 16 年 8 月	パークマネジメントマスタープラン策定
平成 18 年 12 月	東大和南公園マネジメントプラン策定
平成 22 年 3 月	東大和南公園マネジメントプラン改定
平成 27 年 3 月	パークマネジメントマスタープラン改定
平成 27 年 5 月	東大和南公園マネジメントプラン改定
令和 4 年 9 月	東大和南公園マネジメントプラン改定
令和 6 年 3 月	パークマネジメントマスタープラン改定
令和 7 年 3 月	東大和南公園マネジメントプラン改定

■利用状況等データ

1)年間利用者数の推移

	5年度	4年度	3年度	2年度	元年度
年間総計 (人)	956,817	1,242,540	1,298,536	1,315,103	1,513,393

2)月別利用者数の推移

5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
年間総数	100,430	90,598	84,541	71,905	52,687	66,901
(人)	10月	11月	12月	1月	2月	3月
956,817	91,292	84,734	93,196	76,861	59,106	84,566

3)有料施設の利用状況

(人)

施設名	5年度	4年度	3年度	2年度	元年度
野球	14,202	12,059	10,741	5,425	9,548
テニス	30,995	30,969	27,774	15,304	33,004

■主な催し物(令和5年度実施分)

種別	No.	事業名	実施期間	参加人数(人)
イベント	1	自然観察会	7月23日・2月18日	47
	2	エントランス季節飾り	6月24日～7月7日、12月14日～25日、12月26日～1月8日	—
	3	キッズコミュニティー	8月20日、1月8・23日	375
都民協働	1	気ままにボランティア	6月4日、11月12日	34
	2	公園連絡協議会	9月13日	13
	3	地域連携防災訓練	4月18日、7月22日、3月10日	449
自主事業	1	工作教室	11月18日、12月10日	128
	2	子ども向け防災ゲーム・ワークショップ	2月23・24日、3月16・20日	348
	3	公園フェスタ	10月29日	3,000
	4	緑のカフェテラス	8月19・20・27日	150

■主な活動団体(令和5年度調査)

団体名	活動内容	人数(人)
花葉心雑草の会	平和広場花壇の手入れ	12

■関連する行政計画等

- ・「未来の東京」戦略（令和3年3月）
- ・新たな都立公園の整備と管理のあり方について（答申）（令和4年11月）
- ・都市づくりのランドデザイン（平成29年9月）
- ・東京都福祉のまちづくり推進計画（令和6年3月）
- ・緑確保の総合的な方針（改定）（令和2年7月）
- ・都市計画公園・緑地の整備方針（令和2年7月）
- ・東京都地域防災計画 震災編（令和5年修正）
- ・東大和市地域防災計画（令和6年修正）